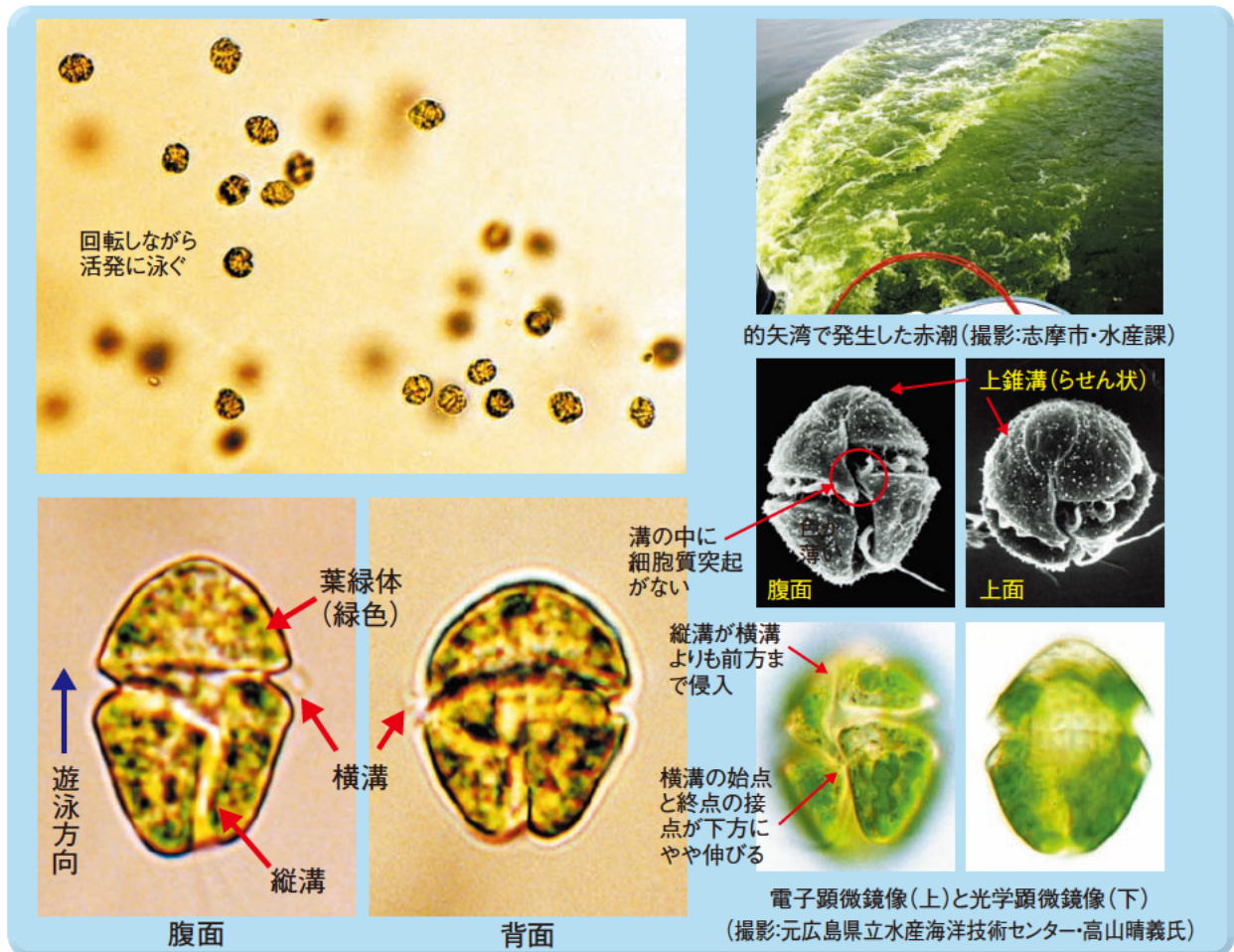


# ギムノディニウム クロロフォルム(渦鞭毛藻)

(*Gymnodinium chlorophorum*)



**大きさ** 長さ20~25 $\mu$ m、幅17~20 $\mu$ m

**形態** 色は緑色~黄緑色。細胞はほぼ楕円形で、前方は円錐形、後方はやや伸びた円錐形~円錐台形。横溝は深くて幅が広く、段差は幅と同程度で、横溝の始点と終点の接点が後方にやや伸びる。縦溝は横溝よりも前方に侵入し、上端は切れ込んだように細くなる。細胞の前方にある上錐溝(じょうすいこう)はらせん状。細胞内に多数の緑色の葉緑体をもつ。

**動き** 回転しながら活発に泳ぐ。

**分類** 類似種にレピドディニウム ビリデ(*Lepidodinium viride*)があるが、三重県内で発生した種は、ビリデのサイズ(長さ22~53 $\mu$ m、幅19~38 $\mu$ m)よりも小さく、ビリデの特徴である細胞質突起(さいぼうしつとっき)が観察されなかったため本種と同定した。

**漁業への影響**：魚介類への影響は不明である。

**漁業被害**：平成11年に五ヶ所湾、阿曾浦、賀田湾、平成17年に伊勢湾、的矢湾、平成18年に尾鷲湾、平成19年に伊勢湾、などで赤潮が発生しているが、漁業被害はなかった。  
(※当時、*Lepidodinium viride*、*Gymnodinium* sp. (Midorishio) と報告されているものは本種と考えられる。)

**発生海域**：伊勢湾~熊野灘沿岸

**発生時期**：5~7月頃